



ASTON MARTIN

2016.11.8

報道関係各位

アストンマーティン・ジャパン

PressRelease

アストンマーティン・レーシング、WEC 上海 6 時間レースで優勝

- FIA 世界耐久選手権で、98 号車の V8 Vantage GTE が Am クラスで 3 連勝
- 95 号車のティーム/ソーレンセン組は、GTE Pro クラスのドライバーおよびチーム・タイトル争いで首位の座をキープ
- GT マニュファクチャラーズ・タイトルは、最終戦のバーレーンで決着



2016 年 11 月 6 日、上海(中国):

FIA 世界耐久選手権(WEC)第 8 戦の 6 時間レースが中国の上海国際サーキットで開催され、98 号車の V8 Vantage GTE が優勝し、GTE Am クラスで 3 連勝を飾りました。

前日の予選でポールポジションを獲得したポール・ダラ・ラナ(カナダ)/ペドロ・ラミー(ポルトガル)/マティアス・ラウダ(オーストリア)組の 98 号車は、完璧なレース展開でシーズン 5 勝目を手にしました。

オープニングラップの第 1 コーナーで発生したアクシデントによる混乱を避けるため、ラミーは 2 番手に後退しましたが、すぐに首位の座を取り戻して、後続車を引き離しにかかりました。その後はまったく危なげない走りで、一度も首位を譲ることなく、最終的に、2 位に 1 周以上の大差をつけてチェッカーフラッグを受けました。



ASTON MARTIN

ラミーは次のようにコメントしています。「第 1 コーナーのアクシデントは、非常に難しい状況でした。最初のコーナーでベストなポジションにつけようとしていたら、LMP2 のマシンが進路を塞ぐように目の前に入ってきました。行き場がなくなり、とっさにハンドルを内側に切って、運よく衝突を回避することができました。オープニングラップの混乱を除けば、最初のステイントは順調で、力強いペースで周回することができました。第 1 コーナーで僕のマシンをオーバーテイクしたポルシェがドライブスルー・ペナルティを受けたので、すぐに首位の座を取り戻して、ポールにドライバーを交代するときには、大きな差をつけることができました。」

ラウダは次のように追加しています。「今日は完璧な 1 日でした。最初から最後まで、僕たちはライバルのマシンよりも速いペースで走り続け、価値ある勝利を掴むことができました。今シーズンは 5 度も優勝することができました。チャンピオンシップでは現在 2 位ですが、あきらめるつもりはありません。」

ダラ・ラナのコメント。「上海でも素晴らしい勝利を飾ることができました。今日のサーキットは厳しいコンディションで、タイヤの摩耗で正しいリズムを掴むことが困難でしたが、長時間のレースに合った最適なセットアップを見つけることができたと思います。首位とのポイント差は大きいですが、バーレーンでも全力を尽くして戦います。」

ニッキー・ティーム/マルコ・ソーレンセン(共にデンマーク)組の V8 Vantage GTE 95 号車は、総合優勝に向けて貴重なポイントを獲得しました。ソーレンセンは、第 1 コーナーのアクシデントを間一髪で切り抜けると、その後は激しいバトルを展開して 4 位でフィニッシュしました。その結果、ティーム/ソーレンセンのペアは、GTE ドライバー・チャンピオンシップのポイントを追加し、GTE Pro クラス首位の座を守ると同時に、GT マニュファクチャラーズ・タイトルを決着を最終戦のバーレーンへと持ち越すことに成功しました。

ティームは次のようにコメントしています。「レースは、プラン通りでした。71 号車のフェラーリよりも前でフィニッシュすることが重要でしたが、その通りになりました。GT ドライバーズ・チャンピオンシップでは、最終戦に向けて完璧な展開となりました。週末は張りつめた雰囲気、シリアスな最終戦が迫っていることを感じずにはいられませんでした。現在、チ



ASTON MARTIN

「チャンピオンシップは非常に激しい争いになっていますが、すぐにでも次のレースを行なって、タイトル獲得のために戦いたいと思っています。次のレースまでわずか 2 週間なので、今からワクワクしています。」

95 号車と 98 号車がレース直後の混乱をうまく切り抜けたのに対して、ダレン・ターナー（英）/リッチー・スタナウェイ（ニュージーランド）組の 97 号車は、第 1 コーナーでのアクシデントに巻き込まれてしまいました。スピンした LMP2 マシンに衝突するという避けがたいアクシデントにより、97 号車は大きな損傷を受け、マシンを修理してレースに復帰したときには、レース・ディスタンスの 70%が終了していました。

チーム代表のポール・ハワースは、今回のレース結果について次のように述べています。「98 号車とドライバーが達成したリザルトは称賛に値します。私たちは、今回のレースでポール・ツウ・ウインのハットトリックを決め、GT レーシングの最高峰のレースで素晴らしい成果を収めることができました。スタート直後のアクシデントに巻き込まれたリッチーは残念な結果に終わりましたが、それがモータースポーツなので仕方ありません。バーレーンですべての GT タイトルを獲得することに全力を尽くします。年間を通じてやってきたことの成果を出すために、チーム一丸となって戦うつもりです。」

FIA 世界耐久選手権の最終戦は、11 月 19 日（土）にバーレーンで開催されます。